

塩谷町マップ SHIOYA TOWN MAP

車でのアクセス

塩谷町

約30分

上河内スマートI.C.

約1時間40分

東京

鉄道でのアクセス

塩谷町

バス 約30分

矢板駅

電車 約40分

宇都宮駅

新幹線 約60分

東京駅



幸せのカケラが見つかる塩谷町

塩谷 へ~す

piece of peace

塩谷町にはたくさんの「幸せのカケラ」があります。

何気ない日常の中にある、

あなただけの「幸せのカケラ」を探してみませんか？

YouTube



塩谷町の紹介動画はこちら



塩谷 へ~す



塩谷町
移住定住支援サイト
塩谷びーす



塩谷町
ホームページ



塩谷町
産業振興課
【公式】Instagram

発行：
塩谷町企画調整課(2023年度)

〒329-2292
栃木県塩谷郡塩谷町大字玉生955番地3
電話番号 0287-45-1112
FAX番号 0287-41-1014
E-mail kikaku@town.shioya.tochigi.jp



ご相談はこちらの
塩谷町移住定住
支援サイト
塩谷びーすより

幸せのカケラが見つかる塩谷町

塩谷 へ~す
piece of peace

栃木県塩谷町移住定住促進パンフレット





塩谷町って、こんなまち

栃木県のやや北部に位置する塩谷町。
自然たっぷりの里山で生活しながら、欠けていたパズルのピースが見つかり
自分にフィットする暮らしのカケラが見つかるまち。



人口
約10,200人



気温
1月の平均気温1.1℃
8月の平均気温24.3℃



面積
176.1km²



世帯数
約4,000世帯



農家の数
約820戸



男女比
5 : 5

【出典】2020年農林業センサス

塩谷町へのアクセス



東京方面から
車で
約2時間
東北自動車道
「上河内スマートI.C」
「矢板I.C」より約20分



東京方面から
電車・バスで
約3時間
JR東北線(宇都宮線)
「矢板駅」よりバスで20分
「宇都宮駅」よりバスで60分
東武鬼怒川線
「新高徳駅」よりバスで25分



県都宇都宮市や東京などの都市部にアクセスしやすく、
買い物物や娯楽の選択肢が多いのも特長のひとつ。



おすすめスポット

Recommended spots



たかはらやま
高原山

栃木県塩谷町と日光市、那須塩原市、矢板市にまたがる町のシンボルです。日本三百名山の一つに選定され、樹齢数百年にも及ぶ原生林が息づいています。



しょうじんざわゆうすい
尚仁沢湧水

昭和60年、当時の環境庁より全国名水百選の認定を受けました。四季を通じて水温が11度前後で、冬でも渇水や凍結することなく、動植物に潤いを与えています。水面は、まるで水あめを流したような彩りで、パワースポットともいいうべき神秘を感じさせてくれます。



おおたき
大滝

東古屋湖の上流にあり、春には新緑、秋には紅葉が楽しめます。さらに、この付近は近年生息数が減少しているモリアオガエルの生息地となっています。



A Day in Shioya Town

宝石よりも美しい幸せのカケラが、
なんでもない一日の中でこんなにたくさん。

塩谷町での一日の中で見つける幸せのカケラ

06:30

朝の散歩

朝日で自然を感じる シアワセ

見渡す限り美しい山々が広がる景色。まちの約 60% が山林原野です。鳥のさえずりやそよ風が心地よく、心が落ち着き、穏やかな気持ちに。「おはよう」と挨拶する文化が根付いており、小学生や中学生も元気に挨拶してくれます。



10:00

テレワーク 開放的な空間に居る シアワセ

地方で自然に囲まれながら仕事ができるテレワークという働き方に変化しつつあります。通勤のために住んでいた場所にしばられる必要もありません。これまで以上に育児や趣味、家族との時間が充実していると感じています。自分で育てた野菜を食べる喜びを知ることができました。



12:00

塩谷町の 名物グルメを 味わうシアワセ

「ふれあいの里しおや」には、栃木県産のそば粉とおいしい水で作られた絶品のそばが味わえる農村レストランがあります。他にも町内には、「道の駅 湧水の郷しおや」があり、かき氷・シフォンケーキ・コーヒー・豚丼・魚の塩焼き等、”塩谷の名物グルメ”を楽しむことができます。



16:00

子どものお迎え 広い公園で思いっきり 遊べるシアワセ

『塩谷町総合公園ちびっこ広場』町の豊かな自然環境は、子どもの生きる力を育みます。バリエーション豊かで楽しい町の遊び場がたくさんあります。波打つ滑り台に、どんぐりの家など、ユニークな遊具に子供たちは大満足です。地域のパパママ同士のコミュニケーションの場として多くの方が利用しています。



21:00

晩ご飯の後 満天の星に 包まれるシアワセ

夜には、無数の星々が夜空いっぱいに広がっています。閉校となった小学校の面影をそのまま残した、宿泊型の体験学習施設「星ふる学校くまの木」には本格的な天体ドームがあり、星空観察を体験することができます。



朝採れ野菜の おすそ分け 地域とつながる シアワセ

「名水百選」に選定された町自慢の名水・尚仁沢湧水が育む野菜はどれもみずみずしく、おいしいです。朝早い時間、玄関を開けると野菜が置かれていることもあります。この思いやり溢れるおすそ分けの気持ちが、とても嬉しいのです。

Interview



塩谷町に住む4組の方々に、インタビュー!
塩谷町で見つけた
あなたにとっての「幸せのカケラ」とは?

「非日常が日常になること」

これまで家が立ち並ぶ住宅地に住んできた私にとって、塩谷町での生活は全てが非日常です。「畑作業をすること」、「田んぼを始めるここと」、「川で遊ぶこと」、「山に行くこと」日々が宝物。なんといっても、塩谷町は水が美味しい!特に清らかな川の水で育てられたお米と美味しい水で炊いたご飯は格別です。塩谷町に移住し暮らす中で、水が美味しいことは、とても気に入っている点の一つです。



NPO 法人くまの木里の暮らし 香野哲大さん

新潟県から家族でUターン。閉校になった小学校を活用した宿泊施設に勤務。



「家族や動物がゆったり暮らせる楽園を創る」

家族と動物たちといっしょに、自然を存分に感じ、恵みを味わい、自然の循環の中にいるという、ゆったりとした豊かな生活に幸せを感じています。電車や車、飛行機等の人工物の音の代わりに、鳥のさえずり、虫の音、風のそよぎといった自然の音に包まれ、気持ちが和らぎます。また、畑や周りの木々の変化をダイレクトに感じることで、季節の移り変わりを楽しんでいます。

テレワーカー 渡部幸恵さん

神奈川県藤沢市から夫婦でUターン。移住前から勤務している都内の法律事務所の業務をテレワークにて継続中。



「安心・安全な暮らしがあること」

大学進学を機に一度町を離れましたが、もともと生まれ育った塩谷町に戻ることを望んでいました。この町で築き上げた家族や会社、そして仲間は、私にとってとても大切な存在です。地震や風水害、土砂災害などの自然災害が比較的少ない町ですので、自分が大切にしたいものを守ることができる、とても魅力的な環境だと思います。

KAZAMI*CLEAN 代表取締役 手塚義法さん

群馬県からUターン。夫婦と子供3人の5人家族。製造業・清掃業・農業を営む。



「人とのつながりで支え合える優しさがあること」

塩谷町のあたたかい人々に支えられながら、日々暮らしています。私は農業をしていますが、地域の方々に「頑張れ」と励ましをいただき、私にとってその声援が大きな力となっています。
これからは自分が地域の方々を助けられるようにしていきたいです。
心のあたたかい、優しい人々が住む塩谷町はとても素晴らしい所です。

大島農園 大島和行さん

東京都からUターン。

夫婦と子供2人と猫3匹と暮らしながら、自然や人に優しい農業に従事。

Q & A

移住へのお悩み相談



Q 空き家の情報はありますか?

A. 塩谷町では、空き家の情報を集めて紹介する「空き家バンク制度」を実施中。
登録された物件の情報は、町の公式ホームページで確認できます。



空き家バンク
登録物件情報

Q どのような子育て支援がありますか?

A. 子育てを大切にする地域のため、支援体制を強化しております。

しおやっこ応援金

第1子誕生時に5万円、第2子以降は増額支給。出生児の父母のうち、6ヶ月以上塩谷町に住所のある人が対象。

塩谷へへす
sun of peace

支援制度
塩谷町移住定住
支援サイト



母子手帳アプリ
「すくすくしおやっこ」
を配信中!



チャイルドシート助成金

18歳まで医療保険適用の疾患に係る医療費等を助成。県内の医療機関では証明書等の提示で保険診療が無料に。



Q 塩谷町ではどのような働き方がありますか?

A. 農業が盛んですが、町内企業や町外で働くという選択肢もあります。

町内はもとより、宇都宮市や矢板市、さくら市、日光市などに隣接し、アクセスが良好であることから、意外と仕事の選択肢が多いです。自給的な農業とそれ以外の仕事を両立させる働き方「半農半X」をしている方もおります。農ある暮らしを始めやすいのが魅力です。

Q こどもが遊べる場所はありますか?

A. 閉校を活用した、屋内遊具施設「塩谷町こども未来館(しおらんど)」があります。
その他にも、塩谷町総合公園があります。

屋内遊具施設
「塩谷町
こども未来館
(しおらんど)」



塩谷町こども未来館
(しおらんど)



塩谷町総合公園
ちびっこ広場